

【高等学校用】

令和4年度学校評価結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A:十分に達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

学校名 佐賀県立多久高等学校

1 前年度評価結果の概要
・3年生への就職・進学への対応は概ね良好であった。今後は、女子の割合及び進学希望者が増加していることへの対策も十分に検討する必要がある。
・いじめへの対応や生徒の悩み・不安への対応に対して、職員と生徒・保護者間での距離のすれが大きくなってきている。専門家の話を聞く等、必要な研修を行わなければならない。
・今年度も、行事やキャリア教育等、様々な取り組みに新型コロナウイルスの影響が出た。代替案等を考えることも含めて、やり方と効果について検証する必要がある。

2 学校教育目標
○「自分の夢を形に」・・・校訓「仁愛・自主・創造」のもとに、教職員と生徒が敬愛と信頼のなかで、文教の風薫る校風の創造をめざすとともに 自らの夢を描き、目標に向かって挑戦する意欲を持ち、その実現へ前進する「知・徳・体」の調和のとれた、心身ともに健全な生徒を育成する。
○めざす生徒像・・・自らの夢を描き、目標に向かって意欲的に挑戦し続ける生徒
○各系列が設定する具体的な生徒像
・人文科学系列・・・言語や文化、自然現象を科学的に捉える知識・技能を持ち、コミュニケーション能力を身につけた生徒
・職業福祉系列・・・福祉のスペシャリストをめざし、その知識・技能とともにチームワーク・コミュニケーションの精神を身につけた生徒
・商業ビジネス系列・・・商業ビジネスの分野で能力となる知識・技能やマナーを身につけた生徒
・工業技術系列・・・ものづくりを通して自らの技術を磨き、工業やデザイン分野での次世代を担う人材となる知識・技能を身につけた生徒

3 本年度の重点目標
①わかる・力がつく授業の実践(新教育課程の検討含む)・・・基礎学力の向上、専門的な知識・技能の習得、現代社会への対応力やこれからの職業観の育成
②学びのための環境づくり・・・「いじめ」の防止対策の推進、情報モラル教育の推進、自律心の育成、ボランティア精神の涵養
③生徒会活動・部活動の活性化・・・部活動の奨励、健康の自己管理能力の育成、主体性や協働の精神の醸成
④働き方改革の推進・・・業務の精選と効率化、職員の健康意識の高揚を図る

4 重点取組内容・成果指標 (1) 共通評価項目

Table with 5 main columns: 評価項目, 取組内容, 成果指標(達成率), 具体的取組, 達成度(評価), 最終評価, 学校関係者評価, 主な担当者. Rows include 学力の向上, 心の教育, 健康・体づくり, 業務改善・教職員の働き方改革の推進.

(2) 本年度重点的に取り組む独自の評価項目

Table with 5 main columns: 評価項目, 重点取組内容, 成果指標(達成率), 具体的取組, 達成度(評価), 最終評価, 学校関係者評価, 主な担当者. Rows include 生徒会活動・部活動の活性化, OICT教育, キャリア教育.

5 総合評価・次年度への展望
・就職指導は十分確立された安定した就職口の確保ができた。進学指導を道徳、系列毎に目標を再確認して指導することが課題である。
・生徒・職員が一体となった校例の見直しを継続していく必要がある。
・いじめの早期発見のため、関係機関との連携をさらに推し進め、全校生徒が過ごしやすい学校づくりを目指す必要がある。